

にしくセーフティ

令和5年10月
西区交通安全運動推進委員会
☎641-4799

「交通安全」を贈りましょう

高齢者や子どもさんのご家族の方。夜、帰りが遅くなる家族が交通事故にあう不安を感じることはありませんか？

「交通安全のお守り」として、「反射材」を贈りましょう。



夢似アイドル「Team くれっ娘！」も着用！



リストバンド型の反射材

薄暮時は「自動車対歩行者」の事故が多発する時間帯です。反射材は、自動車のライトに反射し、ドライバーに早めにご自分の存在を知らせることができます。反射材には、カバンや服に付けるものや、リストバンドの形のものなどもあります。家族に反射材を贈り、交通安全も贈ってみませんか。



薄暮時の事故から自分を守る

また、薄暮時の事故から自分を守るためには、明るい服を着る習慣を付け、ナナメ横断をしない、信号機のある交差点を渡る、など交通ルールを守ることが大切です。

西警察署からのお知らせ

日没時間が日に日に早まっており、1か月でおよそ50分早まっていきます。

秋の薄暮時間帯は、車や歩行者から相手が非常に見えづらく、交通事故が最も多く発生する危険な時間帯です。

ドライバーの皆さんは早めにライトをつけましょう。

歩行者の皆さんは明るい色の服装や夜光反射材を身につけましょう。

交通安全母の会の会合で
講義中の交通第一課 斉藤係長



シルバーリーダー研修会開催！ FM三角山で広報！ ヘルメット着用率道内6.4%！

高齢者クラブの交通安全シルバーリーダーに危険な行動を知っていただきました。

FM三角山放送局の番組に出演し、秋季の交通安全を呼びかけました。

警察庁が自転車用ヘルメットの着用率を発表。全国平均 13.5%。北海道は半分以下の6.4%。 交通ルールを守り、



ヘルメット着用や一時停止を習慣化して、サイクリングを楽しみましょう。

生まれ

交通事故発生状況 (R5年9月末)

右は前年比

	北海道		札幌市		西区	
発生	6,393	+300	3,243	+42	293	▲1
死者	89	+6	18	▲2	2	±0
傷者	7,470	+386	3,724	+93	327	▲4

秋も深まり日没が早くなりました。スピードダウンとハイビームの活用を。歩行者は明るい服装と夜光反射材で、夜間の交通事故を防止しましょう。

アルコールチェック義務化!!

安全運転管理者選任事業所で、12月1日からアルコール検知器での酒気帯び検査が義務化。運転前、運転後に確認。翌日に運転予定があるときは、適度な飲酒量に努めましょう。

